

2004年度1学年国語総合 2学期中間考査

この問題用紙はファイルにとして保存すること。(とじていない場合はファイル提出不合格となる。)

字は丁寧に書くこと。極端なくせ字、汚い字、読みとれない字の場合は減点の対象になる。

漢字を使うこと。常用漢字を書かない場合、減点の対象になる。

文章を書くときには句読点「。」や「、」を絶対に忘れないこと。ついてない場合は減点の対象になる。

全ての解答は解答用紙の決められた解答欄に記すこと。

次の漢文について後の問いに答えなさい。

問一、次の文を書き下し文にしなさい。

未^ミ聞^カニ好^ムレ学^ヲ者^一也。

小人之学^ハ、入^リニ乎^耳、出^ツニ乎^口。

前言^ハ戯^シレ之^ニ耳。

用^{キル}レ人^ヲ宜^{シク}取^ルニ其^ノ所^ヲ長^ズ。

温故知新。

問二、次の白文に()の中の書き下し文に従い、返り点、送りがないをつけなさい。(解答欄に記すこと。)

知者不惑。(知者は惑はず。)

後天下之楽而楽。

勿以悪小為之。(天下の楽しみに後れて楽しむ。)

己所不欲勿施於人。(悪の小なるを以て之を為すこと勿かれ。)

(己の欲せざる所に施すこと勿かれ。)

問三、次の漢文の口語訳を記しなさい。

霜葉紅於二月花。

弧之有孔明猶魚之有水。

傍若無人。

得天下英才而教育之。

問四、次のそれぞれの漢文とほぼ同じようなことを言っている文や説明を選択肢より選びなさい。

良藥苦於口。

樹欲静而風不止。

縁木而求魚。

君子欲訥於言而敏於行。

有陰德者必有陽報。

朝令暮改。

日月如流老将至。

【選択肢】

(ア) 二転三転。

(イ) 孝行したい時には親は無し。

(ウ) きれいなバラにはトゲがある。

(エ) 少年老い易く学成り難し。

(オ) 不言実行。

(カ) 因果応報。

(キ) 方法が違つ。

次の文章について、後の問いに答えなさい。

虎求百獸^(ア)而食之。得狐。狐曰、

「子無敢食我也。天帝使我長百獸。

今、子食我、是逆天帝命也。

子以我為不信、吾為子先行。

子隨我後觀。百獸之見我、

而敢不走乎。」虎以為然。故遂与之行。

獸見之皆走。虎不知獸畏己而走也。

以為、「畏狐也。」

問一、〳〵部(ア)「百獸」の意味を記しなさい。

問二、――部 のよみかたを全てひらがなだけで記しなさい。

問三、――部 「天帝使我長百獸。」を口語訳しなさい。

問四、――部 「敢不走乎。」を口語訳しなさい。

問五、――部 のよみかたを送りがなも含めてひらがなで記しなさい。

問六、〳〵部(イ)(オ)はそれぞれ何を指しているか、次から選び記号で答えなさい。

(a) 虎 (b) 狐 (c) 天帝 (d) 百獸

問七、狐は虎の「威」とはまた別に他の「威」を借りている。それは何か。文中より抜き出しなさい。

次の詩について、後の問いに答えなさい。

- 1 死んだ男の残したものは
2 ひとりの妻とひとりの子ども
3 他には何も残さなかった
4 墓石ひとつ残さなかった
- 5 死んだ女の残したものは
6 しおれた花とひとりの子ども
7 他には何も残さなかった
8 着もの一枚残さなかった
- 9 死んだ子どもの残したものは
10 ねじれた脚と乾いた涙
11 他には何も残さなかった
12 思い出ひとつ残さなかった
- 13 死んだ兵士の残したものは
14 こわれた銃とゆがんだ地球
15 他には何も残さなかった
16 平和ひとつ残さなかった
- 17 死んだかれらの残したものは
18 生きてるわたし生きてるあなた
19 他には誰も残っていない
20 他には誰も残っていない
- 21 死んだ歴史の残したものは
22 輝く今日とまた来る明日
23 他には何も残っていない
24 他には何も残っていない
- 問一、4行目「墓石ひとつ残さなかった」・8行目「着
もの一枚残さなかった」のは、どのようなことが
起こったからか。理由を記しなさい。
- 問二、12行目「思い出ひとつ残さなかった」から、子
どもの死んだ年齢はどのくらいと考えられるか。
理由を明示して答えなさい。
- 問三、15行目「他には何も残さなかった」と「他には
何も残さなかった」では、どのような違いがある
か説明しなさい。
- 問四、17行目「かれら」とは何を指すか？全て記しな
さい。
- 問五、詩に描かれたものの説明としてふさわしくない
ものを、次の(ア)～(エ)のうちから一つ選べ。
- (ア)「輝く今日とまた来る明日」をもたらすための犠
牲となった数多くの命に対する鎮魂の思い。
(イ)「死んだ歴史」の悲惨を繰り返すことなく、生に
向かって進んでいくという建設的な発想。
(ウ)いま・ここに自分たちが生きて暮らしている
ことを積極的に肯定していくこととする意志。
(エ)「輝く今日とまた来る明日」の平穏な生活もつか
の間のものかもしれないという慎重な反省。

次の詩について、後の問いに答えなさい。

- 1 幾時代かがありました
2 茶色い戦争ありました
- 3 幾時代かがありました
4 冬は疾風吹きました
- 5 幾時代かがありました
6 今夜此処での一と殷盛り
7 今夜此処での一と殷盛り
- 8 サークス小屋は高い梁
9 そこに一つのブランコだ
10 見るともないブランコだ
- 11 頭倒さに手を垂れて
12 汚れ木綿の屋蓋のもと
13 ゆあーん ゆよーん ゆやゆよん
- 14 それの近くの白い灯が
15 安値いりボンと息を吐き
- 16 観客様はみな鰯
17 咽喉が鳴ります 牡蠣殻と
18 ゆあーん ゆよーん ゆやゆよん
- 19 屋外は真ッ闇 闇の闇
20 夜は劫々と更けまする
21 落下傘奴のノスタルチアと
22 ゆあーん ゆよーん ゆやゆよん
- 問一、6行目「一と殷盛り」・8行目「梁」・12行目
「木綿の屋蓋」・19行目「真ッ闇」の読み方をひ
らがなで記しなさい。
- 問二、10行目「見えるともない」の意味の説明として、
最も適当なものを(ア)～(エ)から一つ選び記号で
答えなさい。
- (ア)全く見えない
(イ)消えたり現れたりする
(ウ)よく見える
(エ)ほとんど見えない
- 問三、次の の比喩表現の種類はそれぞれ何か。
後の選択肢より選び記号で答えなさい。
- 13行目「ゆあーん ゆよーん ゆやゆよん」
14・15行目「それの近くの白い灯がノ安値いりボ
ンと息を吐き」
16行目「観客様はみな鰯」
- 【選択肢】
(ア)擬人法 (イ)直喩 (ウ)暗喩
(エ)擬態法 (オ)換喩
- 問四、16行目「観客様はみな鰯」とはどのようなよう
すを表現したものか、最も適当なものを、次のア
～エのうちから一つ選べ。
- (ア)観客がサーカスの演技を、まるで死んだ鰯のよう
な呆(ほう)けた目で一心に見つめているようす。
(イ)観客がサーカスの演技に、まるで群を作った鰯の
ように、いつせいに声援を送っているようす。
(ウ)観客がサーカスの演技を、まるで獲物をねらう鰯
のように、食い入るような目で見ているようす。
(エ)観客がサーカスの演技を、群れた鰯ほど多くの思
いをそれぞれの胸に抱いて楽しんでるようす。